



三星の風

第69号

平成25年

7月12日

鹿児島県立

鹿屋高等学校

毎日の授業を大切に

継続は力なり！

進路講演会・三学年PTA開催

六月一四日（金）、三学年PTA及び進路講演会が開催されました。

三学年委員長 安樂克美さん、神田芳文校長、常盤 学学年主任のあいさつの後、『希望進路実現に向けて』と題して、谷本 祐一郎 先生から入試の動向や進路実現に向けての具体的な心構えを聞きました。生徒はもちろん保護者の方もメモを取るなど真剣な眼差しで聞き入っていました。以下は、講話の主な内容です。

- 5教科受験を最後まで貫く。
 - 後期入試まで粘り強く対応する。
 - 探求型の学習を推し進める。
 - 毎日の授業と家庭学習の積み重ねが可否を決める。
 - 成績が伸びるまでには五ヶ月程かかるのが普通である。諦めない。
 - 文系・理系・職種に関係なく英語の必要性が高まっている。
- また、講演に先立って進路指導部から次の三点が強調されました。
- 一 進路希望の確立（学校の選定）
 - 二 不得意科目の克服（総合力アップ）
 - 三 学習習慣の定着（計画と実践）



2013夏を制し、受験を制する！
真剣な表情の生徒・保護者のみなさん

夏を制する者は受験を制する」とよく言われます。夏を制するにはどうすべきか、各自自問自答し、進路実現を果たすために平成二五年夏の陣を自らの力で乗り切ってほしいと思います。夏を制するための二つのキーワードを紹介します。参考としてください。

①優先順位 得意・不得意科目を確認し、苦手科目を優先する。

②自己管理 怠けたくなくなる自分を自覚し、勉強せざるを得ない環境に身を置く。

性に関する講演会」開催

男性・女性の生理的・心理・社会的特性を理解し、異性に対する思いやりや責任を自覚するために、学年別に講演会を実施しました。

・六月三日（木）二年生・保護者対象
演題 対等で互いを尊重し合うパートナーシップとデートDVの被害者・加害者にならないために〜

講師 下敷領 須美子先生

・六月二日（金）一年生・保護者対象
演題 心と体の主人公になろう

講師 上村直美・安藤美智子先生
鹿児島県助産師会助産師

*三年生は十月に実施する予定です。



主な行事予定

七月 文月

- 二日 金 学校関係者評価委員会
 - 五日 月 海の日
 - 九日 金 終業式・朝課外終了
 - 二一日 日 PTAミニバレー大会
 - 二二日 月 夏季前期課外開始【三学年】
家庭訪問開始【二年】
 - 二七日 土 全統マーク模試【二年】
 - 二八日 日 //
 - 三一日 水 夏季前期課外終了【二年】
- 一・二年進路講演会

八月 葉月

- 二日 金 夏季前期課外終了【二年】
- 一〇日 土 三星会総会
- 一九日 月 夏季後期課外開始【三学年】
- 二三日 金 中学生一日体験講座
- 二四日 土 九大プレゼミ【二年希望者】
トップレベル模試
- 二九日 木 夏季後期課外終了【三学年】

※都合によって変更・追加される場合があります。詳細は学校にお問い合わせください。

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kanoya/>
鹿屋高校」でも検索できます。

新役員決定

平成二五年度

生徒会役員選挙結果

六月一八日（水）、生徒会立会演説会が行われ、立候補者は熱弁をふるいました。当日選挙が行われ、投票の結果は次のようになりました。

会長	福留 隆広	二年	第一鹿屋
副会長	宇治野友哉	二年	第一鹿屋
図書	常盤 樹希	二年	垂水中央
体育	黒木 雅之	二年	高須
文化	田原 楓	二年	鹿屋
保健	内之倉彩美	二年	鹿屋
風紀	上船 希	二年	第一鹿屋
交通	佐元勇太郎	二年	大崎第二
厚生	竹野日奈子	二年	鹿屋東
会計	二ノ方克広	二年	第一鹿屋
書記	川崎 雅	二年	細山田
	長友 翔	二年	第一鹿屋



現執行部（下大園 光輝会長 他）
伝統をしっかりと引き継ぎました。

出前講座開催

六月一五日（土）、二・三年生対象に、十一大学から二二名の教授等を招聘し、学部・学科研究の一環として出前授業を実施しました。生徒は、事前に決定していたコース別に受講し、興味ある分野の講義を熱心に受けていました。大学・学部・学科を選択する上で、とても有意義な出前講座でした。大学の先生方がありがとうございました。



祝 全国大会出場

県大会等において、次の個人・団体が見事全国大会出場の切符を手に入れました。進学校の本校において、ほとんどの生徒が勉強と部活動の両立を図っていますが、県予選等で優勝し、全国への出場権を得ることはまさしく快挙の一言です。次の個人・団体が名誉ある全国大会に出場します。

- ヘインターハイ
 - 空手道個人形 加藤 一平 三年 名瀬
 - 体操女子個人 山口こはる 三年 大隅
 - カヌーカヤックシングル 前田 公明 三年 吾平
 - ボート・舵手付きクオドルプル 松山 貴絵 三年 錦江
 - 上京 未来 二年 輝北
 - 小森もも子 二年 垂水中央
 - 本倉 佳奈 二年 高隈
 - 戸田 朱香 二年 垂水中央
 - 川添 綾乃 二年 鹿屋東
 - 友岡 蓮奈 二年 垂水中央

〈全国総合文化祭〉

- 美術部 有嶋 緋鶴 二年 東串良中
- 書道部 門原 裕佳 二年 大始良中

体調管理をしっかりと行い、母校の名誉と感謝の気持ちをお忘れずに持てる力を発揮して欲しいと思います。示せ、三星健児魂！

第一回防火防災訓練実施

七月四日（木）、有事に際し、被害を最小限度にとどめるため、火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は、火災発生時に現場を探し、火災現場を本部に報告することを義務付ける等、よりリアルな状況を設定しました。生徒・職員（九五四名）は、避難等でややとまどいながらも真剣な表情で訓練に参加していました。大隅肝属地区消防組合の 下八重 さんは火災避難時の注意事項として次の三点をあげられました。

- ① 周囲へ大声で知らせる。
- ② 戸を閉める。
- ③ 現状を冷静に確認する。寺田寅彦の「天災は忘れた頃に来る」という言葉を常に肝に銘じておきたいものです。



生徒・職員 迅速に行動しました。

H先生 見事な火消しでした。

